

Departure to the future

WELLNET

2005年6月期 決算説明会

2005年8月24日

ウェルネット株式会社

1 . 2005年6月期の決算概要

決算ハイライト

決算分析

財務情報

2 . 事業の概要

3 . 今後の事業戦略と2006年6月期の業績予想

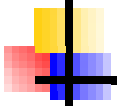
当社を取り巻くビジネス環境

今後の事業戦略

2006年6月期の業績予想

経営方針

この資料に掲載されております当社の計画及び業績の見通し、戦略等は発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。あくまでも、将来の予測であり、様々なリスクや不確定要素により、実際の業績と大きく異なる可能性がございますことを、予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。



2005年6月期の決算概要

2005年6月期のトピックス

ソニーミュージックエンタテインメントと、ファンクラブ向け収納スキームで提携(2004年10月)
収納対象が新たな業種(エンターテイメント系)へ拡大

名鉄バス(2004年10月)、西鉄が中核の九州高速バスシステム(2005年3月)など新規契約の
バス会社増加 路線数も順調に増加(100社以上、約460路線が対象となっており、更に拡大中)

ANAに搭乗券発券用二次元コード配信開始(2004年12月)

マルチ決済サービスの決済インフラが拡大

セブンイレブンのインターネット決済(2005年2月)

りそな銀行・埼玉りそな銀行のATM(2005年6月)

上記の拡大で、コンビニでは約31,700店舗、銀行ATMでは約9,200台で利用可能

マルチ決済サービスによりフェリー運賃の収納開始

商船三井フェリー(2005年5月)

インターネットバンキング接続銀行が大幅に拡充

05年6月末で約1,200の金融機関での取扱いが可能

当期の決算概要

(単位:百万円)

	04/6期	05/6期					計画比	前期比
	実績	上期実績	下期計画	下期実績	通期計画	通期実績		
売上高	1,542	816	890	929	1,737	1,746	100.5%	113.3%
売上総利益	617	342	375	380	736	722	98.7%	116.9%
営業利益	214	137	159	172	300	309	103.0%	144.4%
経常利益	226	118	143	178	286	296	103.6%	130.9%
当期純利益	139	68	85	116	168	185	109.7%	132.7%

参考 05年6月期の設備投資及び減価償却

設備投資額:141百万円 減価償却費:85百万円

サービス別売上高・売上総利益の状況

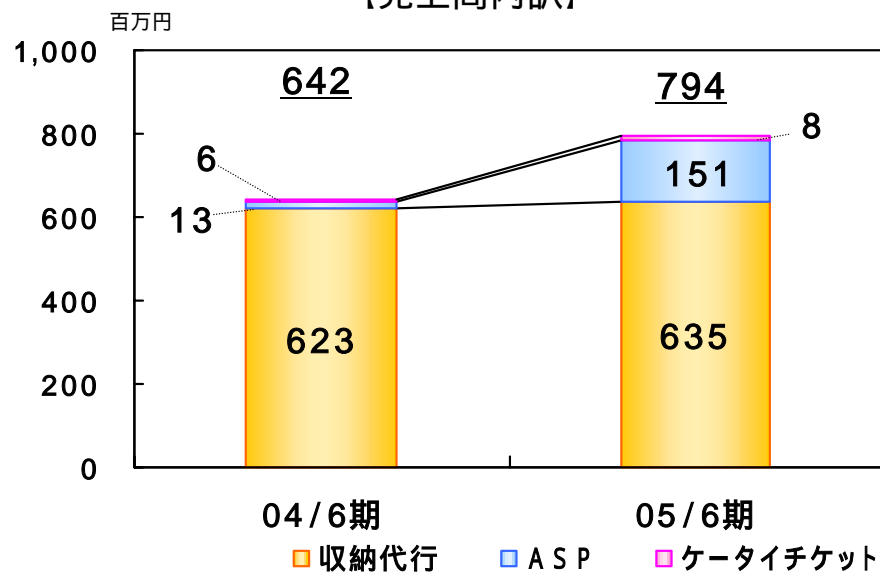
(単位:百万円)

		04/6期 実績	05/6期				計画比	前期比	
			上期実績	下期計画	下期実績	通期計画			通期実績
ビルングサービス									
E-ビルング	売上高	642	344	385	449	777	794	102.0%	123.6%
	売上原価	383	185	216	245	429	431	100.4%	112.5%
	売上総利益	259	159	169	203	348	362	104.2%	140.1%
ビルング	売上高	836	458	470	466	906	924	102.0%	110.6%
	売上原価	503	281	279	297	541	579	107.2%	111.5%
	売上総利益	332	176	191	168	365	345	94.4%	103.7%
システム開発 関連サービス	売上高	63	13	34	14	53	27	51.1%	43.4%
	売上原価	37	7	19	6	31	13	42.9%	35.8%
	売上総利益	25	6	15	7	22	14	63.4%	54.5%

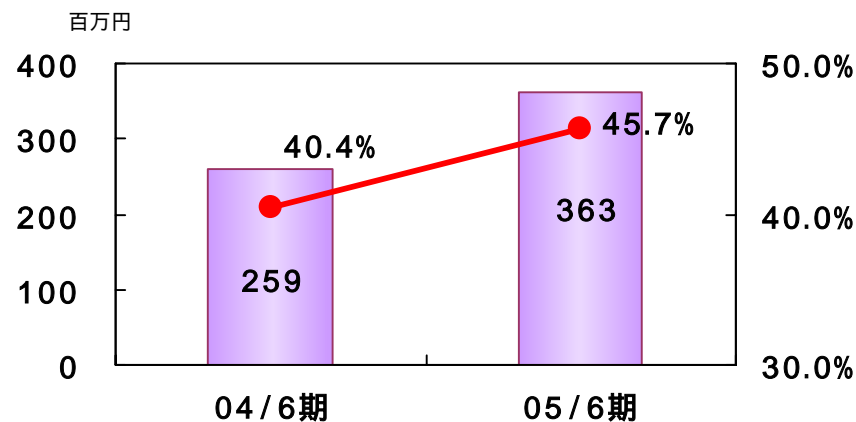
サービス別売上高・売上総利益

E - ビリング

【売上高内訳】



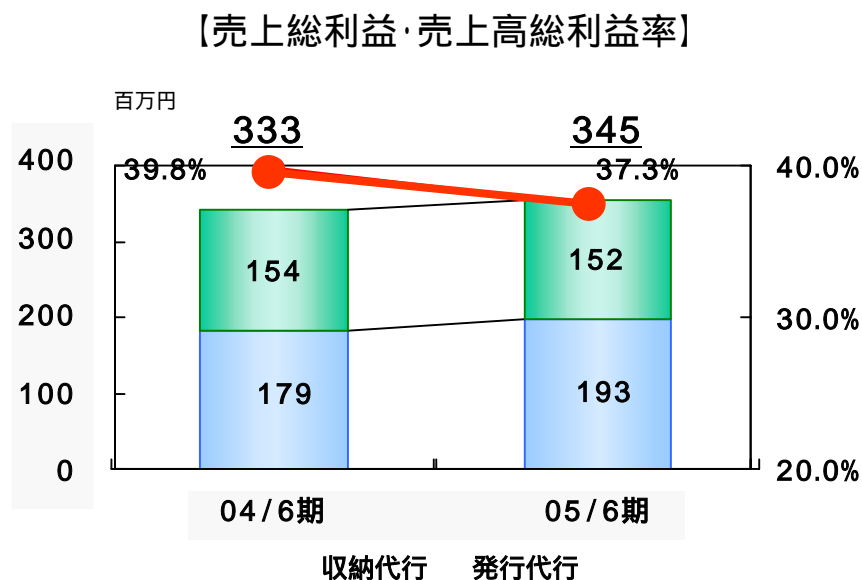
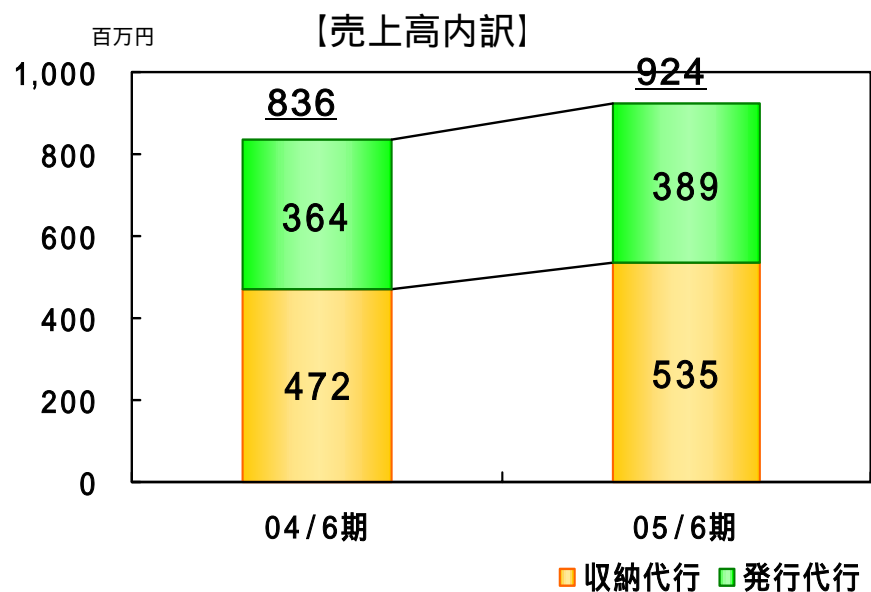
【売上総利益・売上高総利益率】



- 売上高23.6%増、売上総利益40.1%増加
- ASPが大幅に伸びにより(前期比の約9倍)、売上総利益率が大幅に上昇
- エアラインの収納金取扱高の減少により、収納代行収入の伸びが低調(前期比1.9%増)

サービス別売上高・売上総利益

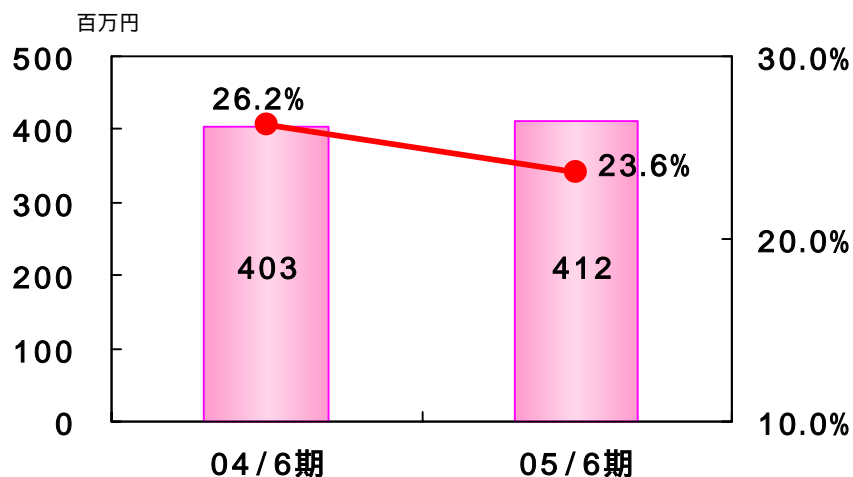
ビルング



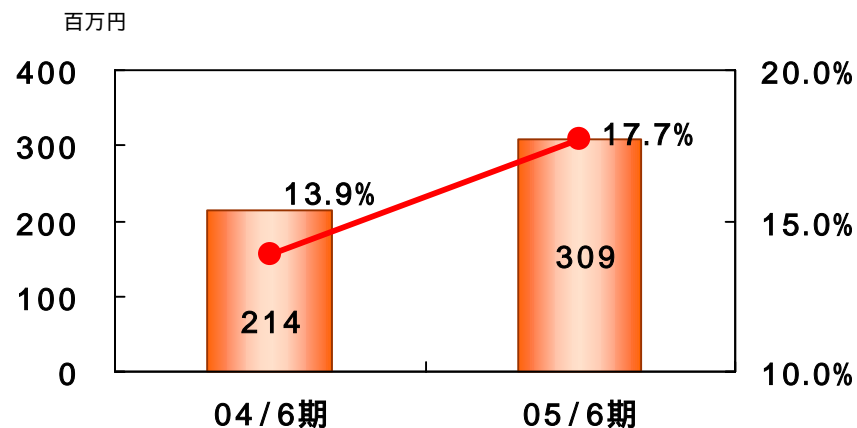
- 売上高10.5%増(収納代行:13.3%増、発行代行:6.9%増)、売上総利益3.7%増
- 契約事業者数の堅調な増加、請求/回収系バックヤードを請負う事業者数・取扱量の増加により、収納及び発行代行ともに売上高が順調に伸びる
- 他業者との競争が激しく、収納代行・発行代行ともに手数料単価下落等により売上総利益率が2.5%低下
 収納代行:37.9% 36.1% 発行代行:42.0% 39.1%

販売管理費・営業利益

【販売管理費・売上高販売管理費率】



【営業利益・売上高営業利益率】



●販売管理費: 2.2%増

●売上高販売管理費比率: 2.6ポイント低下

●販売管理費の変動要因

販売費: 大幅減少 主因は提携フィーの減少

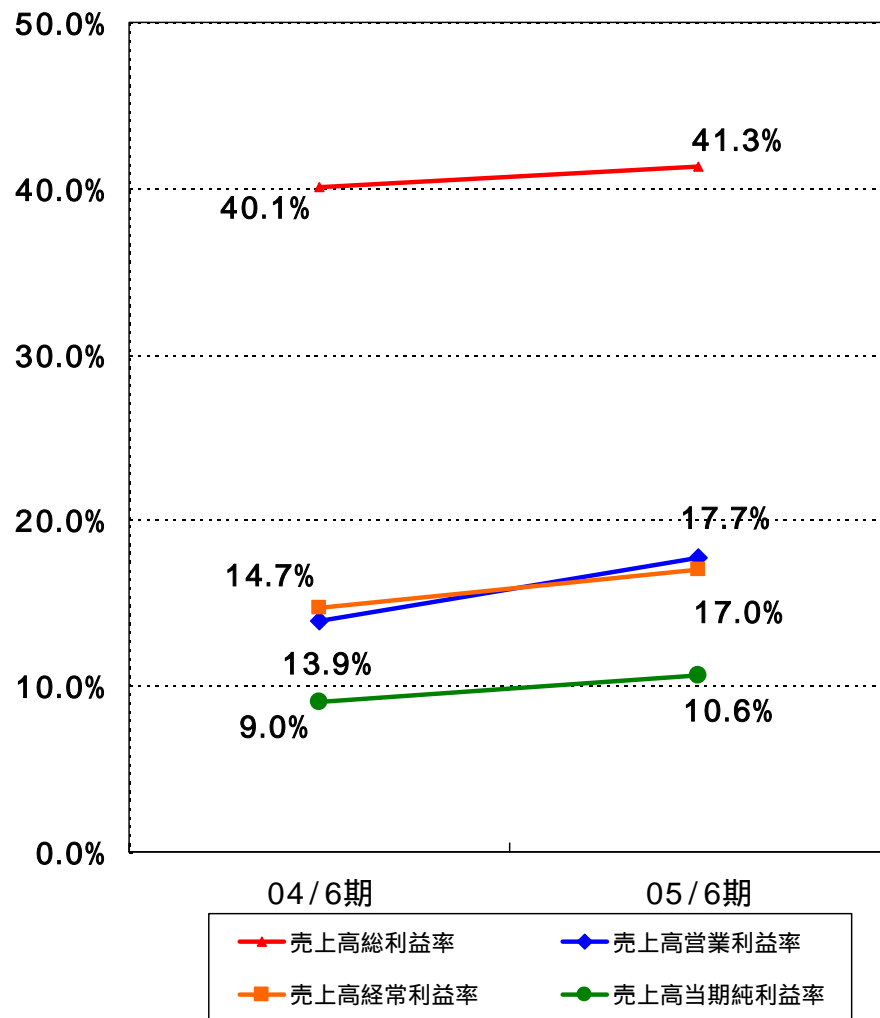
人件費: 微増 主因は人員増加

一般管理費: 大幅増加 主因は研究開発費の大幅増加及び外形標準課税の計上

●営業利益: 44.4%増

売上高営業利益率: 3.8ポイント上昇

利益率の2期比較



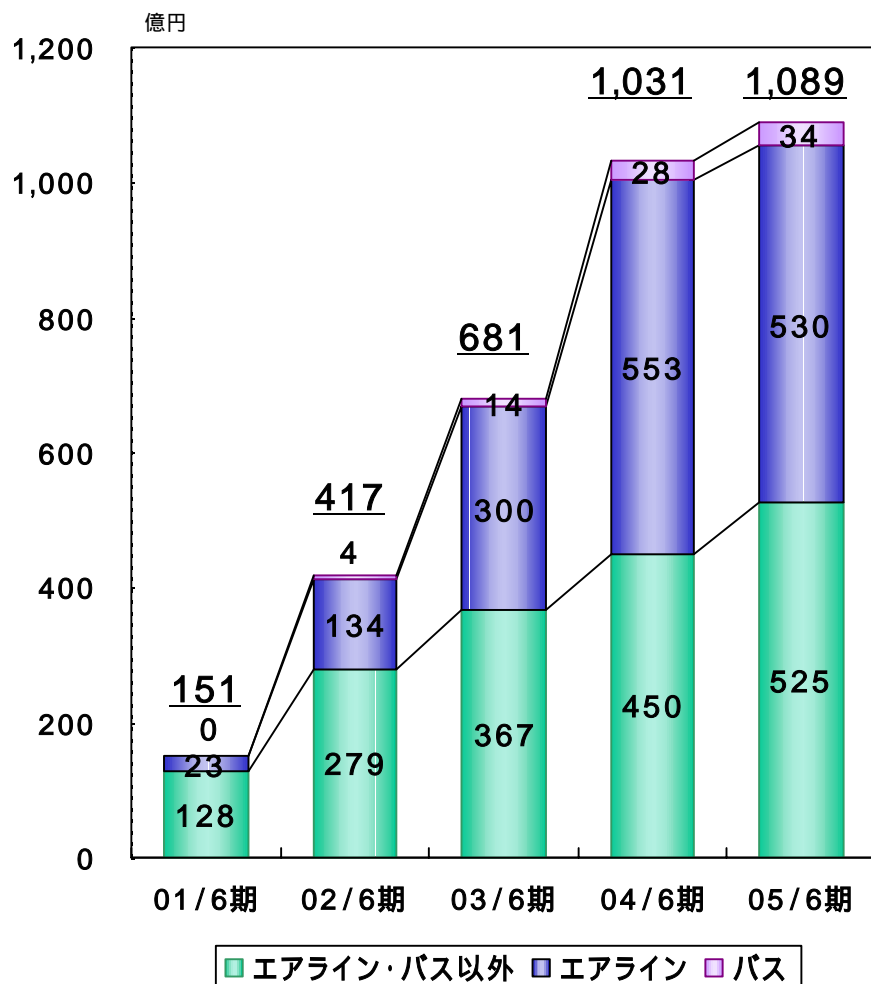
- Eビリングの売上高総利益率の上昇が牽引役となり、トータルで1.2%改善
- 売上高営業利益率・売上高経常利益率ともに上昇

営業利益率: 3.8ポイント上昇
経常利益率: 2.3ポイント上昇

営業外費用に新株発行費用を含む株式公開に関連した費用29百万円を計上したため経常利益の伸び率が営業利益の伸び率を下回る

- 売上高当期純利益率も上昇し、10%を突破

取扱高の5期比較

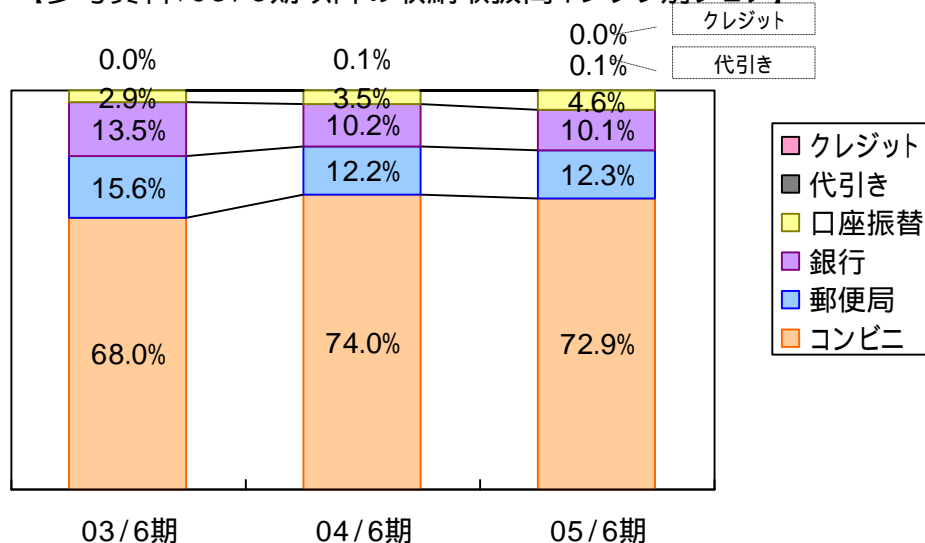


05/6期について

- 取扱高は前期に続き1,000億円を突破し過去最高を更新
- エアラインの取扱高が初めて前期比減(4.2%減)
- バス及びその他の収納金取扱高は好調に推移
バス:前期比21.4%増
エアライン・バス以外:前期比16.7%増

エアライン・バス以外の伸びは、既存大口事業者の伸びに加え、エンターテイメント系、フェリー等の新たな業種の取扱いによる

【参考資料:03/6期以降の収納取扱高インフラ別シェア】



貸借対照表の2期比較

(単位:百万円)

	04/6期	05/6期		04/6期	05/6期
流動資産	3,089	3,971	流動負債	2,652	3,037
現金及び預金	2,929	3,737	買掛金	53	67
売掛金	129	202	収納代行預り金	2,486	2,837
その他流動資産	31	31	その他流動負債	113	132
			固定負債	15	19
固定資産	502	749	退職金引当金	11	16
有形固定資産	382	399	その他固定負債	3	2
無形固定資産	104	126	負債の部合計	2,668	3,057
投資その他の資産	16	223	資本金	316	572
			資本剰余金	228	548
			利益剰余金	378	542
			資本の部合計	924	1,662
資産の部合計	3,592	4,720	負債及び資本の部合計	3,592	4,720

- 総資産は31%(約11億円)増加
- 収納代行預り金の期末高は14%(351百万円)増加
- 増資等により株主資本は80%(738百万円)増加 自己資本比率上昇25.7% 35.2%

キャッシュ・フローの2期比較

(単位:百万円)

	04/6期	05/6期
営業活動によるキャッシュ・フロー	982	598
投資活動によるキャッシュ・フロー	80	325
財務活動によるキャッシュ・フロー	99	534
現金及び現金同等物の増加(減少)額	1,162	807
現金及び現金同等物の期首残高	4,081	2,919
現金及び現金同等物の期末残高	2,919	3,727

【参考】 収納代行預り金を現金預金から差し引いた場合のキャッシュ・フロー

(単位:百万円)

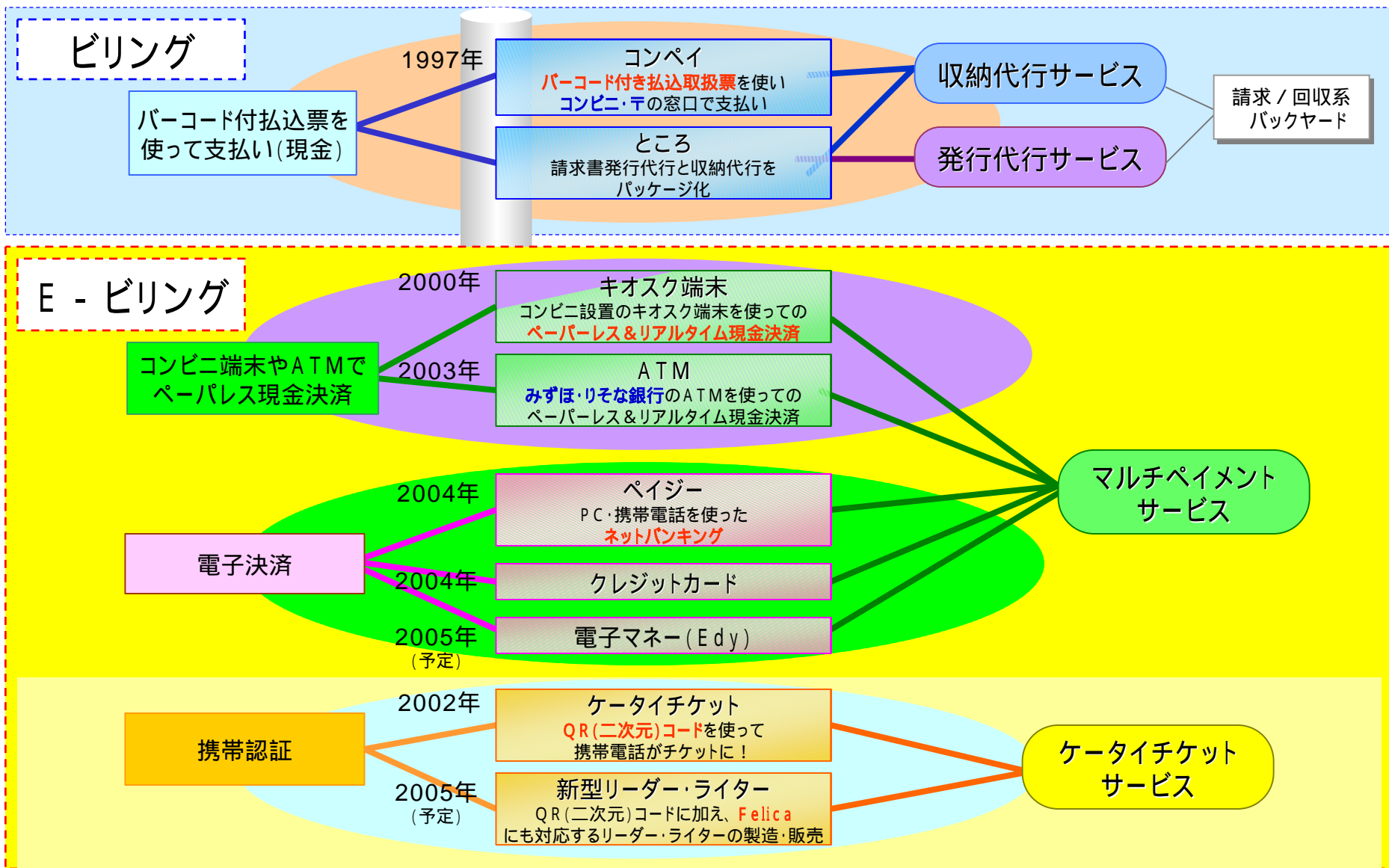
	04/6期	05/6期
営業活動によるキャッシュ・フロー	197	246
投資活動によるキャッシュ・フロー	80	325
財務活動によるキャッシュ・フロー	99	534
現金及び現金同等物の増加(減少)額	17	456
現金及び現金同等物の期首残高	415	432
現金及び現金同等物の期末残高	432	889



事業の概要

事業の概要

ウェルネットが提供するBillingサービスの変遷及び体系



収入体系とスキームの特徴

基本的な収入体系

契約時

初期設定料

月毎に

月額基本料、締め(精算)手数料、ASP運用料等

従量課金

収納代行手数料、発行代行手数料、データ処理料、認証料等

スポット

受託開発収入

スキームの特徴

当社が提供するスキームのコアは、**自社開発 & 自社運営**

開発・運営費は収納代行手数料等の**従量制課金システム**による回収

システムは**365日24時間稼動 / 有人監視**

事業の概要

ご利用実績(敬称略)

バーコード付払込票による収納

カウネット、GMOインターネット、i 8 7 9 (花キューピット)、花王、シャープ、道新文化センター、セイコーエプソン、三井倉庫、ユニマットオフィスコ、……その他多数

コンビニ端末・ATMを使った収納

航空 全日空(国内)、日本航空(国内、国際)、北海道国際航空

バス 京王電鉄、名鉄、近鉄、九州バス連合(西鉄中心とした9社連合)、中国JR、JR四国、JR東海他
上記バス会社を含め合計100社以上、約460路線以上が既に対象となっており、更に拡大中です。

**その他
通販等** セガ、シャープ、i 8 7 9 (インターネット花キューピット)、JALパック、全農、OMC、エプソンダイレクト、三井ダイレクト、商船三井フェリー、ソニーミュージックアーティスツ、フジテレビフラワーセンター他

ネットバンキングによる電子決済

全日空(国内)、商船三井フェリー、ソニーミュージックアーティスツ、イーディーコントライブ、フジテレビフラワーセンター、NTTマーケティングアウト他

ケータイチケット

全日空(国内、国際)、日本航空(国内)、京王電鉄バス、神姫バス、ネクスウェイ(リクルート)MOON、厚木市で現在稼働中、その他コンサート、試写会等で導入実績

事業の概要

購入・予約する

代金の支払い(決済)をする

受取る・認証する

通販で を買う

コンペイ

ところ

商品と一緒に送られてくる
バーコード付払込票を
コンビニ・テに持っていき
代金を支払う



キオスク端末

ネット予約時に受け取った
支払予約番号をコンビニ
設置のキオスク端末等に
入力して代金を支払う

LAWSON

FamilyMart

CircleKSunicus



インターネット決済

ロビー

ファミポート

タッチパネル付POSレジ

ATM

ネット予約時に受け取った
支払予約番号をATMに
入力して代金を支払う



ATM

ペイジー(ネットバンキング)

ネット予約時に受け取った
支払予約番号をネットバン
キングの画面に入力して
代金を支払う



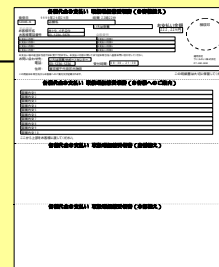
PCバンキング

モバイルバンキング

領収書兼乗車券
を受け取る

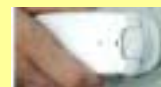
払王やATMで
乗車・入場券を
購入した場合、
ケータイチケット
へ替えることも
可能

領収書兼受領書
となる『ご利用明
細票』を受け取る



決済後、ケータイチケット(二次元
コード)を受け取り、チェックイン

ケータイチケット



“おサイフケータイ”にも対応

新型リーダー・ライター

『二次元コード』と『フェリカ』の双方に対応
できるリーダー・ライターを開発
2005年秋に市場に投入予定

ウェルネットが提供する
サービスの概要



事業の概要

決済インフラ

バーコード付払込票を使って支払い

～“ペーパー”+“現金決済”～

全国に約65,000箇所のネットワーク

 (10,859)	 (8,101)
 (6,412)	  (6,309)
 (1,899)	 (1,676)
 (1,345)	 (841)
 (988)	 (678)
 (543)	 (約100) (北海道地区)
 (507)	 (296)

〒日本郵政公社 (約24,700)

()は2005年5月末現在の店舗数
コミュニティストアとココストアは来年度より収納開始予定

ペーパーレスでリアルタイムに現金決済

～“キオスク端末・ATM”+“現金決済”～

 (マルチメディア端末/ロッピー)	
 (マルチメディア端末/ファミポート)	
  (POSレジ/ケータイ決済)	
 (インターネット決済)	
コンビニには、約31,700店舗で支払いが可能	
 (ATM:約6,400台)	
 リソナ銀行 (ATM:約1,200台)	
 埼玉りそな銀行 (ATM:約1,600台)	

リアルタイムに電子決済

～“インターネット”+“電子決済”～

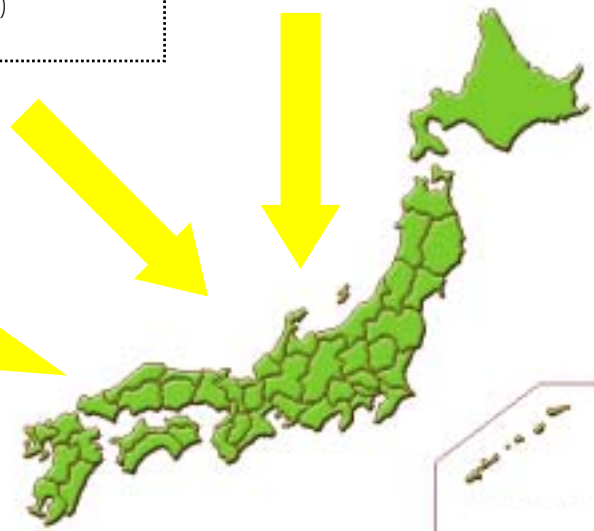
 パソコン・携帯電話によるネットバンキング

提携金融機関

- 日本郵政公社
- 銀行: みずほ、東京三菱、三井住友、りそな など19行
- 信金・信組: 全国で193の信金と10の信組
- 農協・漁協: 全国で667の農協と359の漁協
- 労金: 全国で11の労金

上記ページ提携金融機関は2005年6月末現在です
合計1,261です

日本全国どこからでも・いつでも
お支払いが可能です





今後の事業戦略と2006年6月期の業績予想

当社を取り巻くビジネス環境

2004年度末
利用者人口:約8,000万人
人口普及率:約62%

→ インターネットの普及

← Eコマース市場の拡大

2004年度 BtoC・EC市場
市場規模:約5兆6,430億円
〔うち自動車・不動産を除く〕
市場規模:約3兆9,360億円

決済サービスの多様化
決済サービス市場の拡大

決済サービス提供会社間の競争激化
収益環境に影響

差別化 / 付加価値の提供の必要性

当社の強み

◇現金決済、電子決済のいずれも可能

いずれの決済インフラ数においては大きなアドバンテージを持つ

◇“ペーパー、現金決済”から“ペーパーレス、電子・ネット決済”へシームレスに移行も可能

◇高付加価値スキームの提供 「予約～決済～認証」をワンストップで行う

当社を取り巻くビジネス環境

- 携帯電話のインターネット対応率は世界1位
- 国内のインターネット接続可能な携帯電話
約8,500万台が普及
(ほとんどの機種で二次元コードの表示が可能)
- 携帯電話の高性能・多機能化



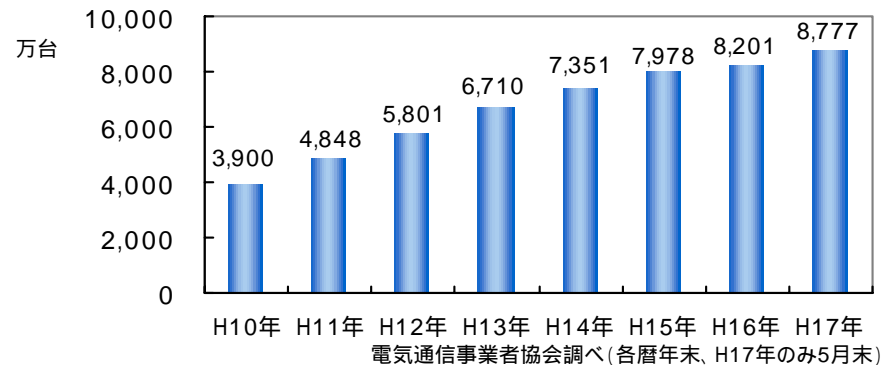
~いつでも・どこでも~

- 今後のEコマースの中心的インフラとしての期待
- 特に電子チケットなどの認証分野での期待

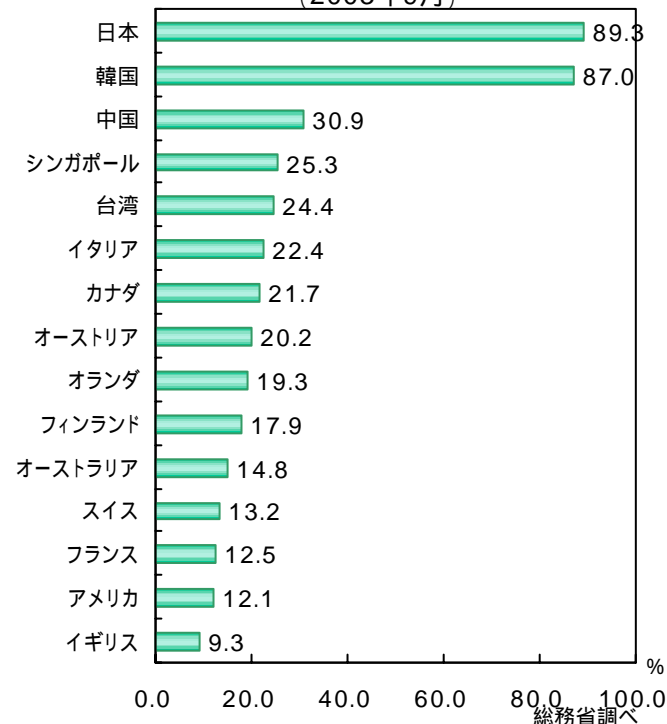
課題: チケットを読取るリーダーの普及が進まない

- 二次元コード用リーダー = 高価格
- 非接触ICリーダーの普及は比較的進んでいるが、非接触ICリーダー機種が限定されている
- 将来、非接触ICリーダーの比重が大きくなり、二次元コード用リーダーの投資が二重投資となるのではないか?

【携帯電話加入台数】(PHS含まず)



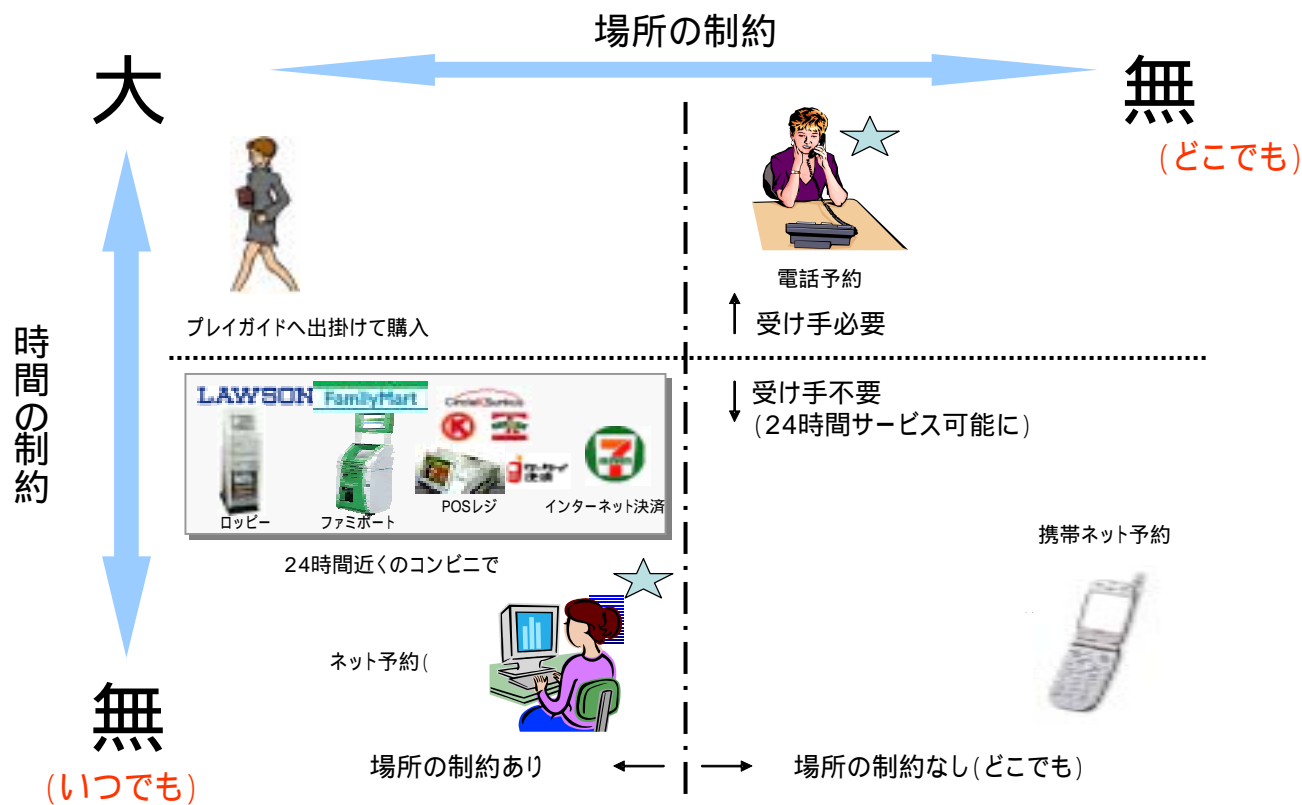
【主要国における携帯電話のインターネット対応率】
(2003年9月)



今後の事業戦略

戦略1. アナログとデジタルの融合 / シームレスな誘導

【チケット購入方法の変化】



対お客様: 時間 / 場所的制約を受けない“いつでも & どこでも”を提供

対事業者: アナログ デジタルへのシームレスな対応の変動費化を提供

WELLNETはその担い手として、**快適なネット利用価値交換プラットフォームを提供**します

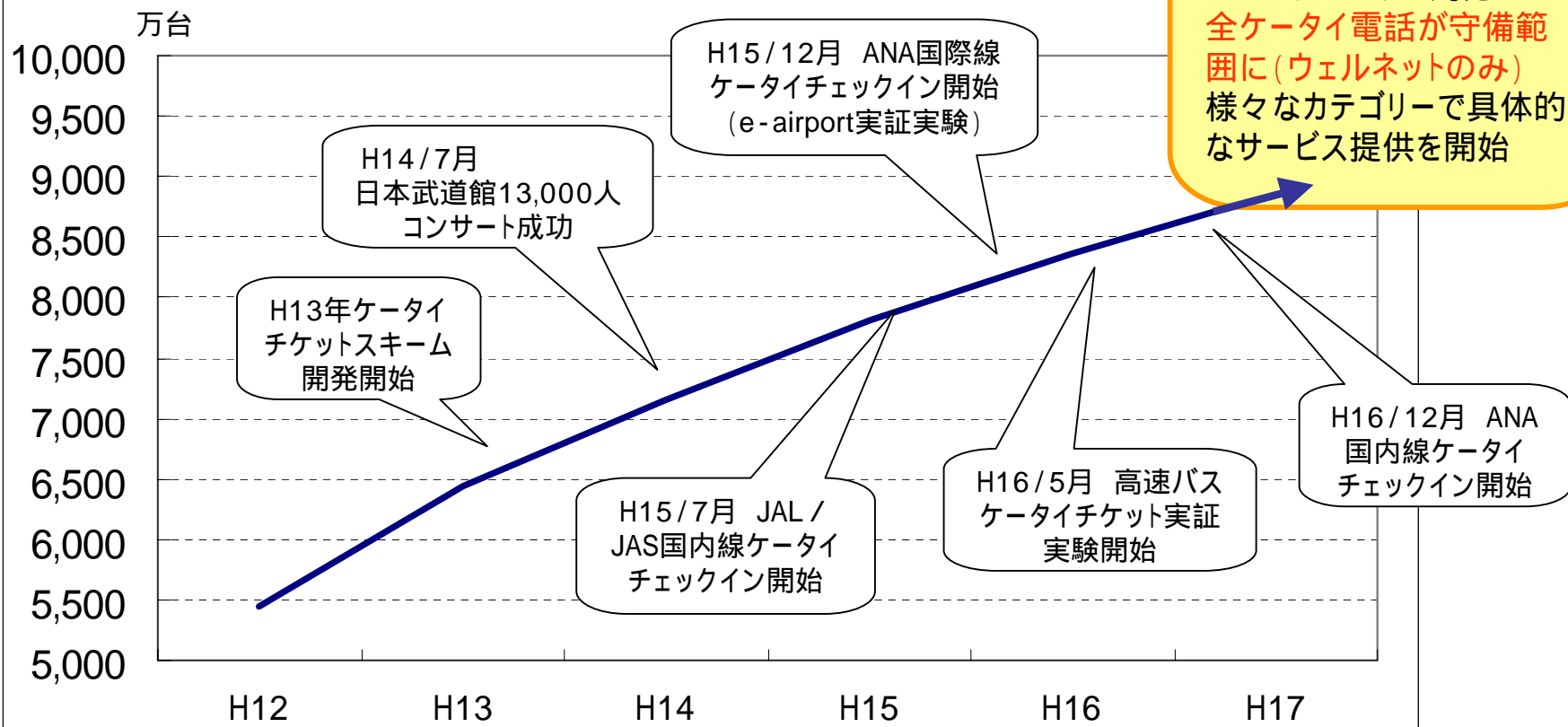
戦略2. ケータイチケット / 認証ビジネスの拡大

現在インターネット接続可能な携帯電話が
国内に約8,500万台が普及

申込 決済 チケット配信を
“いつでもどこでも”携帯で

ケータイ認証(チケット)ビジネスを
当社のeビジネスの新たな核に

携帯電話契約数 / ウェルネットのケータイチケットビジネス



戦略3. ASP事業の拡大

当社の実績

開発 & 運用

スキームの自社開発

- ペーパーレス&リアルタイム現金決済
- 航空券キャッシュチケットレス
- 高速バスチケットコンビニ発券
- ケータイチケット etc.

システムの自社運用

- 自社にデータセンター設置
- 365日24時間稼働 & 有人監視
- 電子決済においてMPNの共同利用センターとして第一号稼働実績(2003/1月)
- プライバシーマーク取得
様々な運用(セキュリティー)ノウハウの蓄積



今後の展開

ASP事業の拡大へ

～ 確実に売上と利益を確保～

ASPを円滑に提供するために

- データセンター機能の強化・充実
- サービスレベル明示
- 十分なセキュリティー対策



開発～運用までを一貫して提供できる
(丸受け)体制確立

2006年6月期 業績予想

サービス別売上高・売上総利益予想

(単位:百万円)

		05/6期 実績	06/6期			前期比
			上期計画	下期計画	通期計画	
ビルングサービス						
E-ビルング	売上高	794	445	603	1,048	132.0%
	売上原価	430	219	360	579	134.7%
	売上総利益	363	226	243	469	129.2%
ビルング	売上高	924	467	472	939	101.6%
	売上原価	579	306	300	606	104.7%
	売上総利益	345	161	172	333	96.5%
システム開発 関連サービス	売上高	27	6	7	13	48.1%
	売上原価	13	3	3	6	46.2%
	売上総利益	13	3	4	7	53.8%

売上高・經常利益・当期純利益予想

(単位:百万円)

	05/6期 実績	06/6期			前期比
		上期計画	下期計画	通期計画	
売上高	1,746	918	1,082	2,000	114.5%
經常利益	296	182	218	400	135.1%
当期純利益	185	108	130	238	128.6%

■ スキーム開発企業へのドライブ

常に新しいスキームの開発と提供し、確実なサービスイン

■ 開発から運用までを一貫して提供できる体制の確立

データセンター機能の強化・充実、サービスレベル保証

■ コンプライアンスの遵守

万全なセキュリティー確保

■ 利益成長の加速

ローコストオペレーションの徹底による利益の拡大

■ IR活動の充実

お問い合わせ先

ウェルネット株式会社

情報開示担当役員 宮口

TEL 011 - 809 - 3301

FAX 011 - 809 - 3302

URL <http://www.well-net.jp>

E-mail ir@well-net.jp